

心のひろば

一瞬で奪われた日常に想い馳せ
過ち繰り返さぬよう声あげる

▲8月6日のヒロシマデー集会

8月4日から6日に広島で開催された「原水爆禁止世界大会」。岡山県代表団の一員として4月に入職した精神保健福祉士3人で参加し、改めて、原爆の恐ろしさや被爆者の苦しみについて学びました。

1日目は、黒い雨による被爆や小学生の歌、高校生の絵の取り組みの報告がありました。2日目は、核実験被爆者の支援、青年のひろば、碑めぐりとそれぞれ別の分科会に参加しました。最終日には広島市の平和記念式典にも参加しました。

晴天ですごく暑く、80年前の8月6日もこんな晴れた空の下、原子爆弾の投下により一瞬にして日常が奪われているのだと思うと、胸が苦しくなりました。そして8時15分、世界中の方々と共に平和を願いました。

その後は、日本だけでなく世界各国から平和を願う人たちが集ったヒロシマデー集会に参加しました。核兵器のない世界の実現に向けてのセッションが行われ、「広島からのよびかけ」が採択されました。

第498号 (二〇二五年九月一日)
発行 岡山市中区浜四七二
電話 (〇八六) 二七二一八八一(代)
電話 (〇八六) 二七二一九五七(代)
発行責任者 石田正也
紙代一部50円(郵送料15円)

林友の会

市民公開講座

トイピアノ&トークコンサート

日時：9月20日(土) 14時～16時

場所：林病院ひまわりホール

演奏：畑奉枝さん(トイピアノ演奏者)

ゲスト：半田正子さん(画家)

参加費：無料

第1部：トイピアノコンサート

第2部：畑さん、半田さんのトーク

昨年もお越しいただいたトイピアノ奏者の畑奉枝さんと、畑さんの著書の作絵を担当された画家の半田正子さんをお招きして演奏とお話をお聴きします。どなたでもお気軽にご参加ください。

お問い合わせ：林友の会

TEL：086-272-2957

メールアドレス：hamawww@po.harenet.ne.jp



▲左から村上さん、藤原さん、島さん

3日間を通して、被爆者の方々の苦しみに触れ、それを私たちが次の世代がしっかりと語り継いでいく必要があること、そして核の脅威が高まる中、二度と同じ悲劇が繰り返されぬよう声を上げ続けていくことの大切さを感じさせられました。

(林病院)

村上洋子
島帆那岡山ひだまりの里病院
藤原綾香

ドキュメンタリー映画

「生きて、生きて、生きる。」上映会

日時：10月18日(土) ①10時～、②12時半～

場所：林病院ひまわりホール

参加費：会員無料、会員以外500円

2面に映画のご紹介を掲載しています。

家族交流会 あじさいの会

心の病気をもつ方のご家族の集まりです。病気や生活、将来のことなど話をしています。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時：9月11日(木) 14時半～16時半

場所：林友の会事務所

参加費：100円(お茶菓子代)

当事者交流会 ゆとりの会

病気や人間関係、将来のことなど、当事者同士で交流しています。事前の申込等は必要ありません。お気軽にご参加ください。

日時：9月17日(水) 15時～16時半

場所：林友の会事務所

参加費：100円(お茶菓子代)

カフェこおり銀座

参加者が「ほっとできる」ことを大切にしたいカフェです。事前にご連絡いただければ詳しい場所をお知らせします。

日時：9月22日(月) 14時～

場所：岡山市南区郡

参加費：100円(コーヒー代)



こだま

▼千葉市の天海正克さんが「65歳を境に障害者総合支援法にもとづく自立支援給付が打ち切られ、サービス内容や自己負担額の異なる介護保険利用を強いられるのは不当だ」と千葉市に処分取り消しなどを求めた訴訟の最高裁判決が、7月17日に下された。判決は「障害者総合支援法7条には、介護保険優先原則が規定されている」とし、「市の判断が社会通念に照らして著しく妥当性を欠くか」をさらに検討する必要がある、として高裁に審理を差し戻した。▼天海さんと同じような対応を岡山市から受けた「浅田訴訟」勝利の意義を改めて考える。浅田達雄さんは2013年に岡山地裁へ提訴。背景には、行政は本来、人としての権利を保障する制度を徹底すべき、という障害者運動が築き上げた理念と運動の発展がある。確定した高裁判決は「岡山市長としては自立支援給付を決定したうえで、引き続き浅田さんの納得が得られるように説明を行うべきであった」「自立支援法7条の解釈・適用を誤った違法なもの」と示した。▼判決内容をすべての障害者ある人たちに適用させていく連帯した運動が求められている。それは人権保障や憲法の視点から国の社会保障全体を見直すことにつながると確信している。(S・N)

秋の日帰りバス旅行「たまの湯」

長らくお待たせしました。6年ぶりの開催です。
おいしい食事をいただき楽しく交流しましょう。
どなたでもお気軽にご参加ください。

日時：11月23日(日) 10時20分集合

行先：瀬戸内温泉・たまの湯 (玉野市築港)

参加費：2,500円 (会員外5,000円)

スケジュール (予定)

林病院 → たまの湯 → 林病院
10:30発 → 11:30～14:00頃 → 15:00頃着

募集人数：定員25人 (先着順)

申し込み期間：10月14日(火)～

(定員になり次第締め切り)

・お電話かFAXでお申し込みください。

申込み・お問い合わせ：林友の会

TEL/FAX 086-272-2957

集団的自衛権の行使に反対する中区の会

第116回行動 スタンディング

スタンディングでのアピール行動です。どなた
でもお気軽にご参加ください。

日時：9月30日(火) 17時半～18時

場所：中区役所前



日時：10月18日(土) ①10時～、②12時半～

場所：林病院ひまわりホール

映画上映会のご案内

震災と原発事故から13年 生きて、生きて、生きる。

林友の会では、10月18日
にドキュメンタリー映画
「生きて、生きて、生き
る。」の上映会を開催しま

この映画は、震災や原発事
故の影響を受け、喪失感や
絶望の中でこのころの病を抱
えて生きる人々と、その
声に耳を傾け、寄り添いな
がら共に生きる医療従事者
の日常を追ったドキュメン
タリー映画です。多くの方
にご覧いただければと思い
ます。皆さん、ぜひお越し
ください。

調剤薬局の コシ 知っトク



いつもつばさ薬局をご利用
いただき、誠にありがと
うございます。

つばさ薬局では、介護保
険を利用した薬剤師の在宅
訪問サービスを行っており
ます。ご自宅や施設で療養
されている方に、お薬を届
け、患者様、ご家族様に服
薬のサポート(服薬指導)を
行います。その他にも、服用回
ごとに用法やお名前を印字
して、薬を1つにまとめた

り、服用する日付を印字す
る等の対応も行います。ま
た、うっかり飲み忘れてし
まわないように、お薬カレ
ンダー等を活用するなど、
患者様の生活環境やご要望
に合わせて対応します。

薬剤師の在宅訪問サービ
スを受けられるのは、ご自
宅や施設で療養されており
おひとりでは通院が困難、
または介助が必要な方です
そして、主治医による指示
も必要となります。いつで
もご相談をお受けいたしま
すので、遠慮
なくお問い合わせ
わけてください。



・お問い合わせ
せはこちら
TEL 086-272-2710

全県での制度実施受け 更なる基準引き上げを

障害者医療費公費負担制度

令和7年4月から精神障
害者が対象に加わった岡山
県の障害者医療費公費負担
制度(重度心身障害者医療

費公費負担制度から名称変
更。7月には、他の市町
村と開始時期が異なってい
た倉敷市でも制度化が開始

となり、県内すべての自治
体で制度実施となりました。
各市町村の制度については
県のホームページから一覧
で確認できますが、県制度
の基準を上回る制度内容の
自治体もあります。自律支
援医療受給者証の所持が不
要であったり、精神科入院
への助成機関に制限がない、
自己負担の限度額が県基準

※お住まいの地域の医療費
助成制度についてのご意見
やご利用されている感想など、
事務局までお寄せください。

(林友の会
事務局 頭師裕貴)

ソワニエ看護専門学校の入学試験のご案内

ソワニエ看護専門学校は看護師免許を取得するための専門学校(3年課程)
です。高校卒業後の現役生から社会人と、年齢に関係なく看護師の資格取得を
めざせる学校です。一人ひとりの学生を国家試験合格まで手厚くサポートして
います。ソワニエ看護専門学校で看護師を目指しませんか。また看護師を目指
す方をぜひご紹介ください。

試験区分	願書受付期間	試験日	合格発表
推薦入試【専願】 (指定校・一般推薦)	一次 10月1日(水)～10月7日(火)【必着】	10月11日(土)	10月16日(木)
	二次 10月14日(火)～11月11日(火)【必着】	11月15日(土)	11月19日(水)
社会人等【専願】	一次 10月1日(水)～10月7日(火)【必着】	10月11日(土)	10月16日(木)
	二次 10月14日(火)～11月11日(火)【必着】	11月15日(土)	11月19日(水)
一般入試	一次 11月17日(月)～12月9日(火)【必着】	12月13日(土)	12月17日(水)
	二次 12月15日(月)～2026年1月6日(火)【必着】	1月10日(土)	1月15日(木)

つばさ薬局

笑顔を大切にする薬局です

どこの病院の処方箋も受付致します

【営業時間】

月水木金 9:00～17:30
火曜 9:00～17:00
土曜 9:00～13:00
日・祝日 休み

【電話】

086-272-2710

【処方箋受付FAX】

086-272-2713

〒703-8256 岡山市中区浜621-1

つばさ薬局

検索

医療活動の向上にむけ 日頃のとりくみを交流

林財団

林財団では、隔年ごとに財団内の各事業所の医療活動の交流を目的とした財団活動交流集会を開催しています。今回の集会では、パネルディスカッション「行動制限最小化について考えよう」と、各事業所から8つの演題が発表されました。パネルディスカッションでは、精神保健福祉法に基づく拘束や隔離、介護保険法におけるミトン・つなぎ服などの行動制限をいかに最小化するかの取り組みについて発表が行われました。

後半の演題発表では、看護部から倫理意識のさらなる向上を目指し、林病院の

クロザピン普及委員会の報告、認知症ケアの実践報告、岡山県民医連の奨学生からの学びの報告など、幅広い内容の発表がありました。こうした林財団の活動の実践報告と交流を通じて、今後の林財団の医療福祉活動をさらに向上させていきたいと思っています。

(林病院
事務部長
河本 悟)



▲熱心に発表を聞く参加者

制度についてご紹介

生活支える社会保障 障害年金制度の現状

障害年金は、病気やけがによって生活や仕事などが制限されるようになった場合に、現役世代の方も含め

て受け取ることができる年金です。障害年金には「障害基礎年金」「障害厚生年金」があり、病気やけがで初めて医師の診療を受けたときに国民年金に加入していた場合は「障害基礎年金」、厚生年金に加入していた場合は「障害厚生年金」が請求できます。受け取るためには診断書を提出し認定を受ける必要があります。日本年金機構が審査し支給を決定しています。

2025年4月下旬に障害年金の不支給が倍増しているのではないかとという報道がされたことで、厚生労働省が6月11日に昨年度の認定状況について調査報告書を公表。新規裁定1000件を無作為で抽出して調べたところ、不支給の割合が前年度より4・6ポイント高く、約1・5倍の13%だったと発表。これは過去最高だった令和元年度

(12・4%)とおおむね同水準でした。

傷病ごとにみると、精神障害は12・1%と前年度の6・4%から約1・9倍となっており、内部障害、外部障害の不支給割合が前年度並であるのに対して、非該当割合の上昇が大きくなっています。

調査では精神障害の不支給の割合が大幅に増加したことについて「障害等級の目安より下位等級に認定され不支給となっているケース」または「障害等級の目安が2つの等級にまたがるものについて、下位等級に認定され不支給となっているケース」の割合はあわせて75・3%となっており、前年度の44・7%と比べて増えていることが要因とされています。実際、当院外来でも不支給となったケースや、支給はされているが目安より下位等級に認定されたケースはあります。

障害年金制度は、生活や就労に困難が生じたときに支える大切な社会保障のひとつです。病気や障害を抱えている方の命綱となる年金が正しく運用されなければなりません。いつ誰が支援を必要とするか分からないからこそ、制度を正しく理解し、一人ひとりが自分事として捉え、考えていく必要があると思います。今後の厚労省の動きに注視していきたいです。

(林病院 相談室)

生活に寄り添い健康支える 地域に根差した看護の実践

ソワニエ看護専門学校



▲診療所で看護師、教員と学ぶ学生

ソワニエ看護専門学校の1年生は、地域看護学(フイールドワーク)の授業の

健康を支えている姿が印象的で、単なる治療の場ではなく、生活に寄り添った医

中で地域の診療所や病院を見学する機会をいただきました。看護学生として初めて医療機関に見学に行くことで、医師・看護師・事務職員が連携し、地域の高齢者をはじめとした方々の「身近なかかりつけ医」として

療が提供されていることを学びました。

看護師をはじめとする医療従事者は患者さんの生活背景にまで配慮した対応を行い、他施設や医療・介護サービスとの連携も意識して診療されていました。事務職員の方々も温かく患者さんと接しており、事業所全体が地域の「安心の場」となっていることを学生たちは肌で感じていました。今後このような学びの機会を大切に、地域に根ざした看護を実践できる看護師を目指してほしいと思います。

(ソワニエ看護専門学校

石原公美子)

オープンキャンパス

看護技術体験などを通して学生生活をイメージしていただけます。

開催日時

9月13日(土)	9時～11時
10月4日(土)	9時～11時
11月22日(土)	9時～11時
12月6日(土)	9時～11時
1月17日(土)	9時～11時
2月21日(土)	9時～11時



instagram



在宅介護支援センター 家族介護教室 第3回講座「介護について」

事前の申込は不要です。お気軽にご参加ください。

日時：9月25日(木) 10時～12時

場所：林病院ひまわりホール

内容：おしめの選び方・使い方

講師：片山智香子氏(大王製紙)

声



●夏の強い植物に赤白の花を咲かせる日々草がありま
す。林病院のポストの近く
の花壇にも植えています。
新種の日々草にほふく性の
あるものを見つけました。
よかつたら見て一息ついて
下さいね。(バラ子)

●「再生の道」の石丸党が
沈み、ヒットラーのような
参政党が浮き上がってきた。
本質を見極める力を身につ
けねばと痛感しました。
(坪井須美子)

●先日、うちのおばあちゃ
んがゆつくりか、さつさと
か去っていききました。いつ
もの生活が急に変わって
いく気がし私も実娘の妻も
ぼかんと感が続いています。
(やつちゃん)

●朝顔のつるが巻き付くも
のがない所までグングン伸
びています。この猛暑でも
朝顔は涼やかな「あお色」
の花を咲かせています。
(光本令子)

●汚い話ですが、慢性便秘
で入院生活の中でもとても
しんどい思いをしておりま
す。どんな薬を処方しても
らつても、お腹がスッキリ
することがなくて大変な毎
日です。少しでも楽になる
方法を教えて欲しいもので
す。快便であることが
どれだけありがたいか身に
沁みます。(N.N)

●今年の夏は、梅雨が短し、
35度超え、本当に毎年暑く
なります。雨もなく、子供の
頃夏はほどよい気候でした。
毎日暑さですが、皆様もご無
理のないように。(村田光)

●弾降らぬ 空青く澄み
梯姑咲く 夢柴

●近頃、小学3年のドリル
をがんばっています。毎日
暑いですが、がんばってい
ます。(有元朋美)

●私の故郷は愛媛県大洲市
(長浜町)です。今年は墓参
りに帰ります。娘と孫たち
と共に、弟家族がいる実家
に帰ります。両親に一つ報
告をしてこれから自分ら
しく生き抜くことを伝えよ
うと思います。(崎本敏子)

●吉備津神社へ参り、帰り
にフランス人2人と出会い、
英語で少し話をしました。
パリから来ていました。3
週間日本中を旅するそう
です。食事がとてもおおい
しとのことでした。オラア
ー！(ケンチャン)

●先日、昨年に研修を受け
た「失語症者向け意思疎通
支援者」の活動を始めまし
た。初めての支援活動で緊張
しましたが、参加されてい
た当事者の方の前向きな姿
勢に支えられて、充実した
内容になりました。最初に
私が精神障害者であること
を伝えた事も、通じ合える
ことになったと思います。
(井原誠司)

●給食が最近以前よりおい
しくなっていると感じます。
係の皆さん栄養士さん、本
当にありがとうございます。
(ミカエル・ハイリ)

●数年ぶりに蒜山までドラ
イブに行つて来ました。避
暑地だった蒜山も暑くアイ
スクリームとかき氷で涼ん
で来ました。(三宅敏広)

●全国の病院の七割が赤字
経営に陥っていると聞いて
います。当たり前に受ける
ことが出来た医療がある日
突然受けられなくなる日が
目の前までできていること
と。本当に心配です。物価
がどんどん上がる中、医療
報酬が下げられ国立病院や
大規模病院でさえいつつづ
れるかわからない。軍事實
費を減らして医療、介護に
まわせ、この声、今すぐ大
くあげていきましよう。
(倉田ひろ子)

●いつも心のひろば楽しく
拝見しています。声の
皆さんのお話が学びにな
ります。(出井充則)

●さをり織り初めて聞きま
した。とても可愛らしいぬ
ぐるみですね。(吉岡沙稀)

●今年も大変な酷暑の夏で
すね。9月20日、畑奉枝さ
んの「トイピアノ演奏会」
楽しみです。前回都合でお
聴きできなかったのが今回
は、どうしても参加したい
です。楽しみにしています。
(住寄善志)

クロスワードを解き、二重枠に入った文
字を並べてできる言葉をハガキかメールで
お送りください。住所、氏名、紙面や友の
会活動に対するご意見・ご感想をお書きく
ださい。お名前の掲載ができない方はペン
ネームか匿名希望とご記入ください。抽選
で5名の方に図書カードを差し上げます。
応募締切：9月16日

宛先：〒703-8520 岡山市中区浜472
林友の会「心のひろば」編集部
hamawww@po.harenet.ne.jp

第497号
の答

テイクアウト

パズル当選おめでとう

- ▼K・N
- ▼ケンチャン
- ▼横田 朝子
- ▼住寄 善志
- ▼倉田ひろ子
- (敬称略)

タデのカギ

- ①本来と違う歌詞で歌う
- ②白い布状の妖怪
- ③損して取るもの
- ④さらりとした○○○○ソース
- ⑤ありがとう！ お礼の賞状
- ⑦百→○○→万
- ⑪トイレのは中からかける
- ⑬これとケンカは江戸の華
- ⑭農作物を作る家
- ⑮これがあるメン類は美味しい
- ⑯残すと後悔

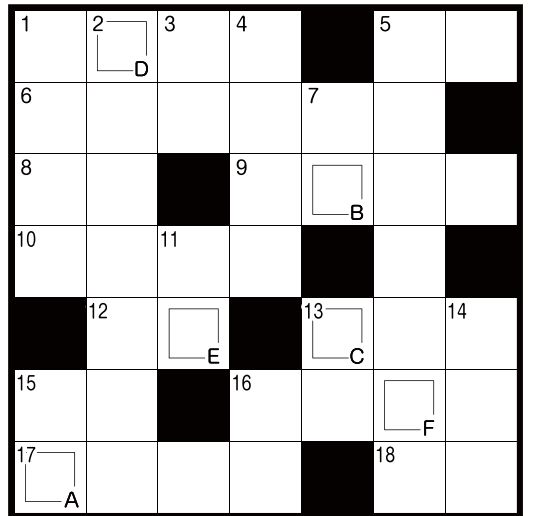
ヨコのカギ

- ①冷凍品を溶かすこと
- ⑤万年は生きないらしい
- ⑥別名はレントゲン線
- ⑧カラオケで熱唱
- ⑨一人。○○○○赴任
- ⑩石油などを運ぶ貨物船
- ⑫本番さながらに実施する○○
試験
- ⑬賭けごとのできる娯楽施設
- ⑮日本人の主食
- ⑯クリーム
- ⑰ルーキーも、今年のコメも
- ⑱○○登山

クロスワードパズル

※二重枠に入
った文字を並べ
てできる言葉
は何でしょう？

A
B
C
D
E
F



林病院 けやき外来診療表 (2025.9.1~)

	月	火	水	木	金	土※1
午前	北山	吉井	吉井	原	吉井	三村 村田 林 清光 山本 北藤
	吉井	岡本	田中	林	清光	
	尾原	前田	前田	アルコール依存症外来	林	
		三村	藤本		アルコール依存症外来	
午後	藤本	休診	吉井	北山	吉井	休診
	原		尾原	中村	北山	
	廣中※2		廣中	国吉	林	

※1土曜日の医師体制は、隔週毎になります。 ※2月曜日の廣中医師は、第1・第3・第5週になります。

午前診療時間 9:00~12:30 (受付時間 8:30~12:00)

午後診療時間 14:00~17:00 (受付時間14:00~16:30)

初診の方は、あらかじめ電話でご予約ください。

TEL086-272-8570 (けやき外来直通) TEL086-272-8811 (林病院代表)

林財団ホームページ <http://www.hayashi-dorin.or.jp/>

●入院のご相談は

代表(086)272-8811

へお電話ください。

入院担当看護師へ

おつなぎします。

夜間・休日も

対応しております。

もの忘れ外来

(月)午前

9:00~12:30

重度認知症デイケア

(月)~(土)

9:30~15:30

デイケア

(月)~(土)

9:00~15:00

ナイトケア

(月)~(土)

16:00~20:00

認知症専門病院

岡山ひだまり

の里病院

外来診療表

月	本 田
火	本 田
水	藤 田
木	藤 田
金	岡 本

9:00~12:30

電話で予約して

ご来院下さい

☎(086)267-2011

認知症デイケア

(月)~(土)

9:30~15:30

電話相談

電話：086-272-2957 (林友の会)

平日8:30~17:00

生活相談・法律相談・家族相談

各相談は、林友の会事務局員が

事前にお話を伺い、

相談員へお取次ぎします。

相談員

氏平みほ子 (県 議)

森脇ひさき (県 議)

林 潤 (市 議)

石田 正也 (弁護士)

則武 透 (弁護士)

家族会 役員